

平成23年度第2回公立大学法人熊本県立大学理事会
議事録

日時：平成23年10月26日（水）午後2時30分～午後3時01分

場所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出席：理事長 蓑茂寿太郎
副理事長（学長） 古賀 実
理事（副学長） 半藤英明
理事（事務局長） 益田和弘
理事 横田 剛※
監事 千歳睦男

※は、公立大学法人熊本県立大学理事会運営規程第3条第1項に基づく書面での意思表示による出席者。

事務局：渡辺事務局次長、馬場総務課長、林田教務入試課長、高橋学生支援課長、阪本企画調整室長、枝國地域連携センター事務長、田中学術情報メディアセンター事務長、川上総務課総務班長、林企画調整室主幹

1 開会（進行：渡辺事務局次長）

2 理事長あいさつ

3 議題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

① 教員採用に係る枠取りについて

古賀学長から、資料1に基づき、「採用予定の分野及び人数は、環境共生学部居住環境学科の地域計画学で1名。職位は教授。枠取りの事由は、定年退職者の補充のため。採用予定は平成24年4月1日。職位を教授とする理由は、当該教員の退職後、居住環境学科の教員8名のうち教授が2名となってしまう、教育研究の指導に支障を来してしまうこと等である。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 次期中期目標（素案）に対する意見について

事務局から、資料2に基づき、「地方独立行政法人法の規定に基づき、設立団体である県から、次期中期目標（素案）に対する意見照会があったため審議いただくものである。先の教育研究会議、本会議、理事会での審議を踏まえて、法人から設立団体に対して意見を提出することとなる。」との説明があり、意見を聴取した。

（2）報告事項

① 平成22年度公立大学法人熊本県立大学業務実績評価について

事務局から、資料3に基づき、「熊本県公立大学法人評価委員会から平成22年度の業務実績評価について通知があった。平成22年度の評価については、A評価が24項目、B評価が4項目、C評価が1項目で、C評価だった1項目は科学研究費補助金の申請率が100%に至らなかった点である。全体としては年度計画を着実に進めていると認められ、法人化後の5年間で到達すべき事項についても概ね達成されており、順調な進捗状況と認められると評価された。ただし、学位授与方針

に基づくカリキュラムの検証が未実施だった点など課題も見受けられたため、更なる取組の強化が必要との指摘をいただいている」との報告があった。

② 平成22年度財務諸表及び剰余金使途の設立団体の承認について

事務局から、資料4に基づき、「平成22年度財務諸表及び平成22年度に生じた剰余金の使途（教育研究等環境整備目的積立金への積立）について、設立団体である熊本県から承認を得た。」との報告があった。

4 その他

次回理事会は、平成23年12月21日（水）午後2時30分から開催することを確認した。

5 閉会

以上